

人のご縁で
でっかく
生きる!

楠クロフネカンパニー代表

中村 文昭

僕がヨーロッパから買い付けてきたもんを見て、母ちゃんが呆れてました。

「これな、自分から逃げないようにするための自分との約束やねん。おれ絶対レストラン建てるといっ自分から逃げないためにこれを買ったんや」と言ううと、「お前、このオルゴールいくらしたんや」「380万」「はあ？ちやんと鳴るんか？」って言うので、150年前の音色を聞かせたら、母ちゃんも「ええ音や」と言っていました(笑)

母ちゃんは「380万あったら立派な車買えるで」と言ったんですけど、これは物の見方の問題なんです。380万で車買ったらみんなが羨ましがります。ちやほやされます。それに女の子にも一瞬モテると思う。乗って気分もええと思っねん。

けど乗った瞬間からどんどんその車の値段は下がるじゃないですか。だっこのオルゴールはこれからどんどん価値が上が

図面を見ながら自分の気持ちを高ぶらせた

◇5◇

るんです。音楽も何も分からん母ちゃんが「ええ音や」と言ったように、これからたくさんの人がこの音色に感動してくれるんですよ。「こんなものに金をかけて」と言う人もいるけど、このオルゴールがこれからたくさんのお客さん呼び寄せてくれるんです。

□ ■ ■ □

そして東京の有名な建築家にレストランの設計図面を描いて欲しいとお願ひに行きました。「着工予定はいつですか？」と聞かれたので、「まだ分かりません。5、6年先になるかもしれない」と言ったら「そんな先の話の図面は描けん」と言うんです。

だから、「その図面を毎日見るから、すべてのことを犠牲にしても毎日自分の手に入れようと毎日自分の気持ちを高ぶらせる。これが先生にお願いする大きな意味なんです」と言っ、ヨーロッパから買っ付けてきた家具の写真を

見せたんです。
〔全部150年以上も前のものばかりです〕と言ったら、「すごいね。これ、あんた買ってきたの？全部でいくらした？」と聞かれたので、「3000万しました。持っていた1500万の貯金全部使っ、さらに1500万借金しました。だけど建てたいレストランは2億かかるんです。そのレストランを建てるから先生の描く図面を毎日見ながら頑張りたいんです」と言っただけです。

「図面だけじゃ素人のあんたには思い浮かばんやろう」と言っ、その写真を全部預かっていただいて、図面の中に買っ付けてきた家具を描き込んでくれました。さらにお客さんが満席に入っ、カウンターの中で笑っ、僕も笑っ、描き込んでくれたんです。

僕はその図面を、1万8000円のアパートの壁に貼り、「この着地点のためにオレは今日を頑張る」、そう思っながら毎日毎日見っていました。

（昨年、高鍋西都法人会が主催した講演会にて）

〔全部150年以上も前

した講演会にて）